

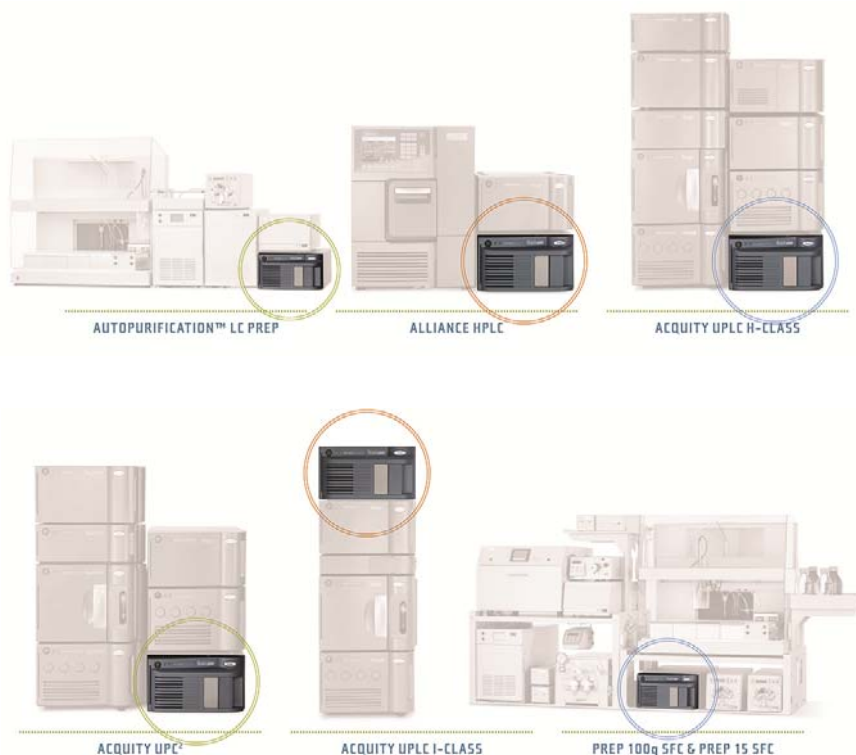
# Acquity QDa

30年にわたるウォーターズの質量分析の経験の成果である ACQUITY® QDa™ 検出器は、LC や SFC など分離分析のための質量検出器であり、クロマトグラフィーによる光学検出とは異なる補完的な技術を提供します。**37 件の新規特許(出願中も含む)**とコンパクトなサイズ、使いやすさ、購入しやすい価格を備えた ACQUITY QDa 検出器により、世界中の分析科学者は複雑な質量分析計なしで質量スペクトルデータを手に入れることができます。

質量検出は、より有意な情報を得るための信頼性の高い方法であると広く認められています。既存のワークフロー内で質量スペクトルデータを取得し適切な情報に基づいて判断できるため、プロジェクトを短時間で完了し、ラボのコスト削減と組織内リソースの有効活用に有用です。質量分析は一般的に複雑で、高コスト、広い作業領域が必要であると思われていますが、ACQUITY QDa 検出器はこれらの問題を解決します。クロマトグラフィー分離分析システムと組み合わせて相乗効果を得られるように設計された**唯一の質量検出器**だからです。

堅牢で信頼性が高くサンプル固有の調整も不要であり、既存の LC、UPLC、UPC<sup>2</sup>、分取精製システムと完全に統合可能です。分離分析に携わる分析科学者にとって、新しい時代の始まりを告げる装置です。その理由は以下のとおりです。

- **アクセスのしやすさ:** 業界初の「質量検出器」です。分析科学者であればどなたでも、最高品質の質量スペクトルデータを既存のクロマトグラフィーワークフローを変えずにルーチンでいつでも取得できます。特別なトレーニングや経験は不要です。
- **接続してすぐ実行:** 光学検出器と同じくらい直感的に操作でき、どの分析にも堅牢性を発揮します。お使いのクロマトグラフィーと接続させる場合にも、あらかじめ最適化されているため従来の質量分析計では通常必要とされるサンプル毎の調整や、ユーザーによる調整が不要です。
- **信頼性:** 特性評価に必要な最大限の情報を 1 回の測定で入手できます。光学検出と併用することで相乗効果が得られ、サンプルの成分を検出できないというリスクを大幅に低減します。
- **効率の向上:** 既存の装置と接続可能で、装置の上に設置することもできる唯一の質量検出器です。従来の質量分析計に比べ、場所をとらず消費電力も少ないため、通常のワークフローの一部として既存のラボ内に簡単に配置できます。日常的な保守点検が最低限で済むため、稼動時間を最大化することができます。
- **互換性:** ここに示すシステムを含め、ウォーターズの様々なシステムと互換性があります。



使いやすさ: 自動キャリブレーション、調整不要、ボタンを押すだけの簡単操作 ・ 容易なメンテナンス/操作: 使い捨て可能なサンプルコンーン ・ イオン源: 最適化済みエレクトロスプレー (ES) イオン化 (正イオン/負イオン切替え可能) ・ 質量範囲: 30 ~ 1,250 Da ・ スキャン速度: 10,000 Da/s まで (UPLC と互換可能) ・ ダイナミックレンジ: ダイナミックレンジのオーダーは 4 桁 ・ ソフトウェア制御: Waters Empower 2 FR5 から Empower 3 FR2 までのクロマトグラフィーソフトウェア、Waters MassLynx 4.1 質量分析ソフトウェア